

めあて

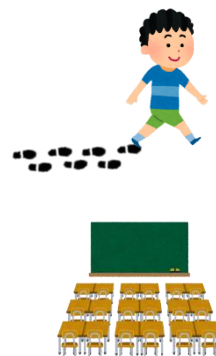
学習した筆算の仕方やわり算のせいしつを生かし、「もの長さは〇〇の何こ分になるのか」身の回りにあるものを使って調べてみよう。

## 発展課題 1

教室のたての長さは、自分のうわぐつ何こ分になるのか気になりました。実際に教室のたて(もしくは横)の長さを測り、自分のうわぐつ何こ分になるのか計算で求めてみましょう。

## 学習の手順

- (1) ①教室の長さをメジャーで測る
  - ②自分のうわぐつ何こ分かを計算(式と筆算)で求める(提出物)
  - ③実際に何こ分か確かめてみる
- (2) ①何で測るかを決める(例:自分の身長, 筆箱の長さなど)
  - ②調べるものを決める(例:教室の長さ, ロッカーなど)
  - ③計算して何こ分か確かめてみる



## 学習の条件など

- ・教室の長さはcmで表すこと
- ・足のサイズ(長さ)は、小数点以下切りすて  
例: 21.5 cm → 21 cm
- ・計算で求めたうわぐつの数と、実際に確かめたうわぐつの数はちがいがでるだろう。  
それはなぜか考えてみよう!
- ・(2) 書き方の例

| 何で調べるか           | 調べたもの    | 長さ     | 計算                               | こ数   |
|------------------|----------|--------|----------------------------------|------|
| 自分の身長<br>(123cm) | 教室のたての長さ | 9m     | $900 \div 123 = 7 \text{あまり} 39$ | 約7こ分 |
| 筆箱<br>(20cm)     | ロッカー     | 7m60cm | $760 \div 20 = 76 \div 2 = 38$   | 38こ分 |
| ⋮                | ⋮        | ⋮      | ⋮                                | ⋮    |

## 提出①

- ・教室の長さ
- ・うわぐつ何こ分か求めた式や答え  
必ず”筆算”を使って解くこと
- ※ノートにかいたものを写真にとって提出

## 提出②

- ・提出①以外で調べたもの  
(表にしたもの)
- ※ノートにかいたものを写真にとって提出するか、エクセルに記入したファイルを提出